

広報

しよさんべつ

メール登録



☆登録ご希望の方は、
お名前を添えて送
信願います。



雪と“しよさまる”





『年頭にあたって』

初山別村長

宮 本 憲 幸

新年明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた平成31年の新春をつつがなく迎えられたことと存じ、心からお慶びを申し上げますとともに、平素から村政推進に際しましては、各般にわたり深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げる次第であります。

昨年は9月6日に北海道においてかつて経験したことのない地震が発生し、胆振東部地域では大きな被害が発生致しました。また、この地震に伴い道内全域が停電となり、しかも長期に及んだことから産業・経済・暮らしなど様々な分野に大きな影響がもたらされました。北海道があらゆる自然災害や副次的に発生する様々な事象に十分即応できる環境とはいえない状況であり、より安全で安心なまちづくりの必要性を改めて感じた一年でありました。

村におきましては不安定な気象状況であつたことから、基幹産業への影響もありましたが、予定しておりました各種事業等は、村民の皆様、村議会議員の皆様を始め、関係機関等の深いご理解とご指導を頂き、着実に推進することができたところであり、心から感謝とお礼を申し上げまする次第であります。

国や自治体を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化から厳しさを増すことが想定されますが、これは否定できない未来であり現実を直視した新たな国づくり・地域づくりが求められております。成長を追い求めてきた社会観から戦略的にコンパクトにする発想のもと、より広域的な発想や様々な繋がりの構築が必要と考えます。

日本再生に向けて国も地方も、全力を挙げて様々な課題解決に取り組まなければならぬ重要な時期にあり、将来を見

据えた明確なビジョンと具体的な道筋のもと、各種施策を的確に推し進めて行かなければなりません。

本年は村にとりまして、村制施行110年と言う節目の年であると同時に、年号が変わる歴史転換の年となりますが、村づくりの基本的な指針であります「第7期初山別村総合振興計画」を基軸とし、「地方の元気が日本の元気」となるよう、農山漁村の魅力を生かし、より効果的な施策を展開して参りたいと考えております。

本年もふる里づくりに全力を傾注して参る所存でありますので、変わらぬご指導とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

皆様にとりまして、ご健康で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



『新年のご挨拶』

初山別村議会 議長

木村 健一

新年明けましておめでとうございます。
平成31年の新春を健やかに迎えのこと
とお喜び申し上げます。

常日頃、初山別村議会が何かとお世話
になっております事に感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国際的
には、2月に平昌オリンピックが開催さ
れ、日本は過去最多の13個のメダルを獲
得しました。道内の選手も大活躍で、
カーリングでは「そだねー」が流行語に
なり、スピードスケート等と並び大活躍
しました。また、6月には史上初の米朝
首脳会談が行われ、歴史に新たなページ
が刻まれ、日本の拉致問題にも僅かな期
待が生まれております。

また、国内においては、豪雨、台風等
自然災害の多い年でした。なかでも9月
6日に発生した北海道胆振東部地震は、
震度7と北海道観測史上最大の規模で、
死者41名と甚大な被害を受けました。更

には道内全域ブラックアウトと今まで体
験したことのない現象を体験し、酪農を
始め、あらゆる産業が痛手を受けました。
現代文明のもろさを実感いたしました。

本村を振り返りますと、基幹産業であ
ります農業は6月から7月にかけての長
雨、低温により大きな打撃を受け、水稲
は不良、その他の農作物も振るわず苦し
い年となりました。漁業は、魚種によつ
て昨年を下回るものもありましたが、全
般的に魚価が高値で、全体として一昨年
を上回る水揚げとなり、まずまずの年で
ありました。土木、建築業等は人手不足、
業者不足等で厳しい中にありますが、懸
念な努力を致しております。商業におい
ても人口減、他町への消費の流出等で厳
しい状況が続いております。

人口減少社会の中、地方は様々な課題
に面しております。そのような中、交通
弱者対策が昨年11月に試行されました。

様々な問題はあるものの実用化に向けて
早急に取り組まねばなりません。また多
くの人たちとの交流によって支えあう活
動も行われております。

今年は統一地方選挙の年であります。
私達も皆様方から選挙の洗礼を受けなけ
ればなりません。この4年間に感謝申し
上げますと共に、今後ともよろしくお願
い申し上げます。

終わりと致しまして、本年も村民の皆
様にとつてより良い年となりますようご
祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

◆ 平成30年を振り返って ◆

【4月～No. 592】

- 5日 ふじみ保育所入所式
- 6日 村内小・中学校入学式
- 13日 春の交通安全運動 村民総監視



【5月～No. 593】

- 21日 緑と魚と人を呼ぶ森づくり植樹祭
- 23日 交通安全協会定期総会
- 26日 花いっぱい運動



【6月～No. 594】

- 3日 小・中・保合同大運動会
- 16日 豊岬稲荷神社祭
- 26日 飲酒運転根絶キャラバン



【1月～No. 589】

- 4日 村成人式
- 7日 村消防団・救難所出初め式
- 5日 新春書き初め大会



【2月～No. 590】

- 2日 ふじみ保育所豆まき
- 6日 新1年生1日体験入学
- 18日 保育所木育教室
- 20日 老人クラブ交歓会



【3月～No. 591】

- 1日 ふじみ保育所ひなまつり
- 13日 初山別中学校卒業式
- 19日 初山別小学校卒業式
- 22日 ふじみ保育所卒園式



【10月 ～ No. 598】

- 6日 初山別小学校学芸会
21日 ふじみ保育所おゆうぎ会
2～4日 お茶の間懇談会



【11月 ～ No. 599】

- 1～3日 村文化祭
7日 納税功労表彰
22日 減災研修会



【12月 ～ No. 600】

- 7日 ふじみ保育所クリスマス会
14日 ふじみ保育所もちつき



【7月 ～ No. 595】

- 1日 初山別・風連別学園合同学園祭
7日 豊岬海水浴場清掃
11日 夕涼みビアガーデン
12日 初山別稲荷神社祭



【8月 ～ No. 596】

- 4～5日 しょさんべつ岬まつり
4日 しょさんべつ星まつり
15日 村戦没者追悼式
10～13日 れらかふえ2018



【9月 ～ No. 597】

- 10日 村敬老会
14日 有明八幡宮獅子舞奉納
30日 初山別中学校学校祭

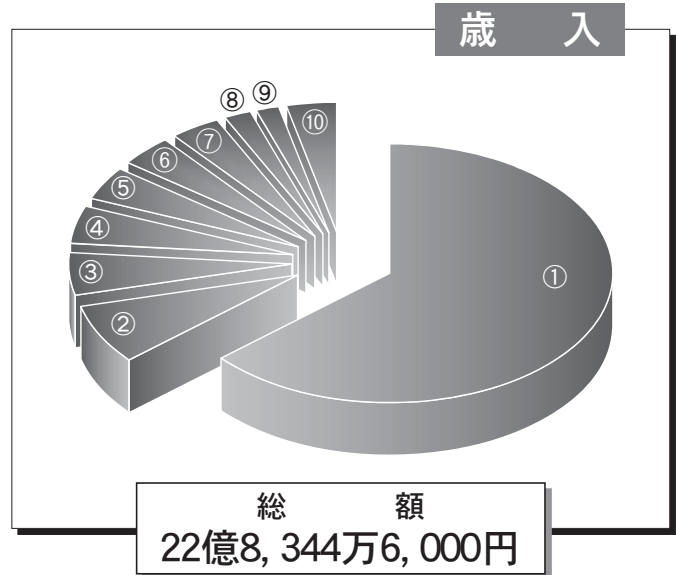


平成29年度 決算の状況

【概要】

一般会計及び特別会計を合わせた平成29年度の決算額は、歳入総額が31億2,897万9千円、歳出総額が30億6,428万8千円となりました。前年度との比較では歳入7,433万4千円（2.32%）、歳出で5,874万1千円（1.88%）の減となっています。

①地方交付税	1,450,421,000円	(63.52%)
②村債	173,863,000円	(7.61%)
③村税	121,025,614円	(5.30%)
④道支出金	104,990,757円	(4.60%)
⑤国庫支出金	97,408,729円	(4.27%)
⑥諸収入	87,777,434円	(3.84%)
⑦繰入金	81,790,575円	(3.58%)
⑧使用料及び手数料	46,809,020円	(2.05%)
⑨地方譲与税	37,449,000円	(1.64%)
⑩その他	81,910,703円	(3.59%)
※その他の内訳		
地方消費税交付金	23,512,000円	(1.03%)
繰越金	23,201,243円	(1.02%)
寄附金	12,090,000円	(0.53%)
財産収入	11,483,960円	(0.50%)
自動車取得税交付金	9,338,000円	(0.41%)
分担金及び負担金	1,237,500円	(0.05%)
配当割交付金	344,000円	(0.02%)
株式等譲渡所得割交付金	347,000円	(0.02%)
利子割交付金	242,000円	(0.01%)
地方特例交付金	115,000円	(0.01%)
交通安全対策特別交付金	0円	(0.00%)



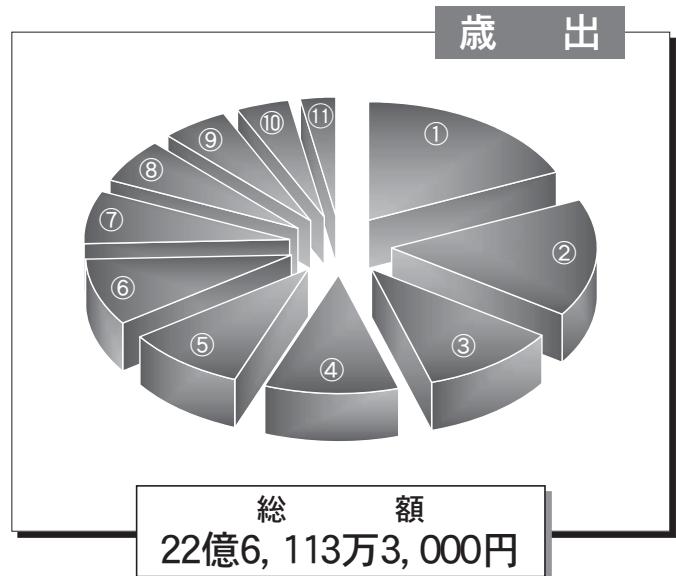
【一般会計・歳入】

総額は22億8,344万6千円（予算対比99.73%）で、前年度決算額23億1,121万6千円と比較すると2,777万円（1.20%）の減です。収入の主なものは村税、地方譲与税、地方交付税、使用料及び手数料、国庫支出金、道支出金、繰入金、諸収入、村債となっています。

【村税の状況】

決算額は1億2,102万6千円で、前年度決算額1億1,914万5千円との比較では188万1千円（1.58%）の増です。また、村民1人あたりの村税負担額は10万251円、1世帯あたりの負担額は21万8,227円となります。この金額は、納交付金を除く村税総額を平成30年3月末日現在の住民基本台帳人口及び世帯数で割り算して算出したものです。

①諸支出金	411,603,544円	(18.20%)
②衛生費	364,300,614円	(16.11%)
③民生費	250,716,915円	(11.09%)
④土木費	234,866,761円	(10.39%)
⑤公債費	213,879,049円	(9.46%)
⑥教育費	211,057,267円	(9.33%)
⑦総務費	157,789,735円	(6.98%)
⑧消防費	142,565,776円	(6.31%)
⑨商工費	117,429,764円	(5.19%)
⑩農林水産業費	94,630,493円	(4.19%)
⑪その他	62,292,763円	(2.75%)
※その他の内訳		
議会費	31,207,813円	(1.38%)
災害復旧費	25,207,200円	(1.11%)
労働費	5,877,750円	(0.26%)
予備費	0円	(0.00%)

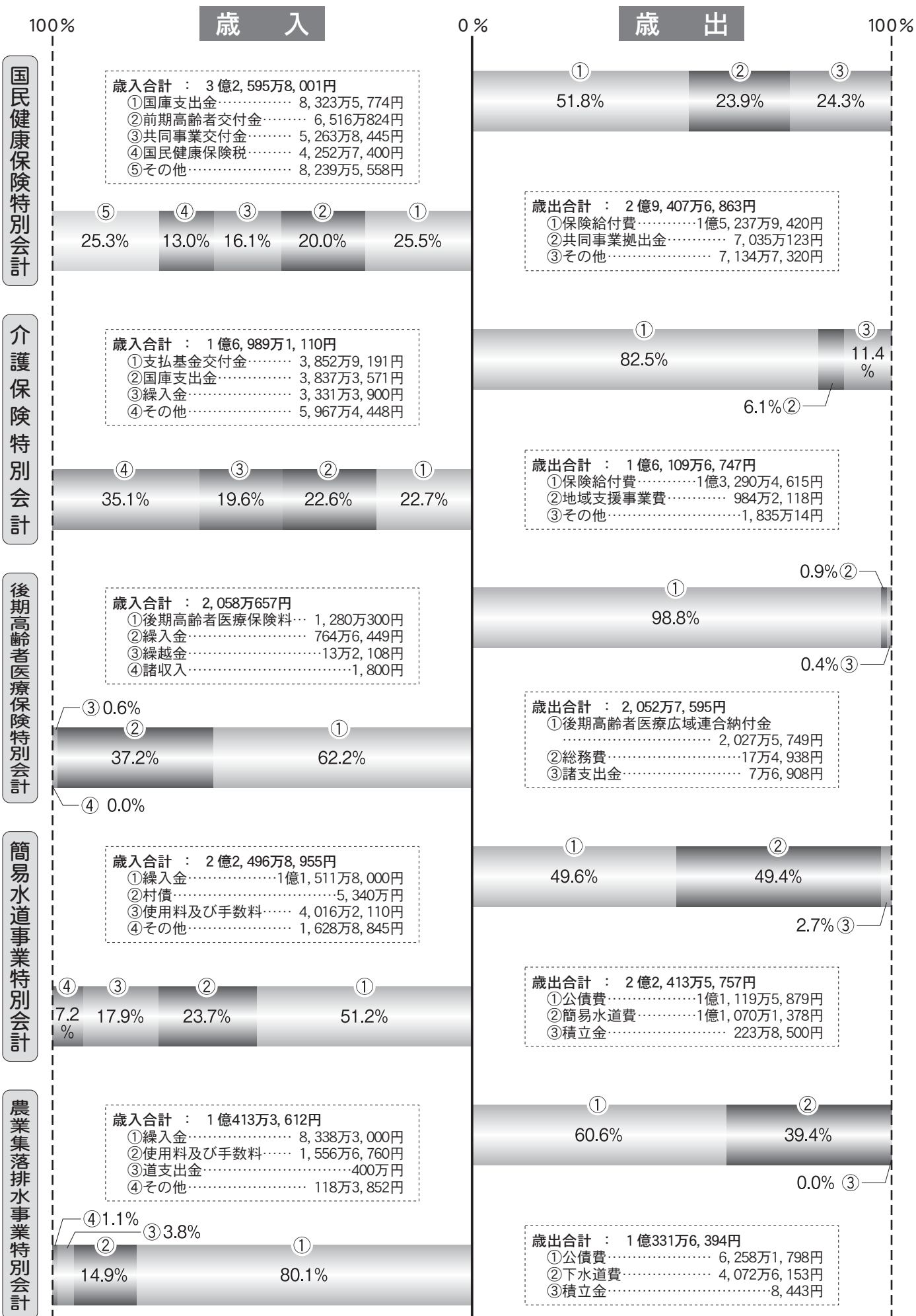


【一般会計・歳出】

総額は22億6,113万3千円（予算対比98.75%）で、前年度決算額22億8,801万5千円と比較すると2,688万2千円（1.17%）の減です。支出の主なものは諸支出金、衛生費、民生費、土木費となっています。

【特別会計】

5つの特別会計を合わせた決算額は、歳入が8億4,553万3千円、歳出が8億315万5千円で、前年度と比較すると、歳入が4,656万4千円（5.22%）の減、歳出が3,185万9千円（3.82%）の減となっています。各特別会計の歳入歳出決算額は次ページのとおりです。



平成30年度 上半期の財政状況

村条例の規定により、本村各会計に係る平成30年4月1日から9月30日までの期間における財政運営状況について公表します。

【一般会計～総括～】

平成30年度上半期における一般会計予算は、当初予算25億290万円に7,177万1千円が追加補正されて、25億7,467万1千円となっています。前年度の同じ時期と比べて、3億7,504万3千円の増となっています。

【歳入】

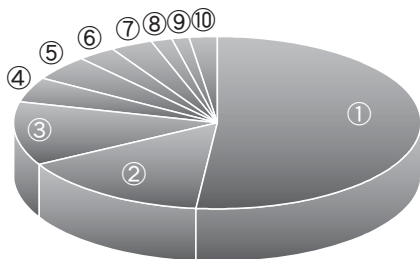
上半期末現在の収入済額は13億7,373万5千円で前年度に対し1億3,452万1千円上回り、収入率は53.36%で、前年度を2.98ポイント下回っています。

主な科目別の収入済額及び収入率をみると、村税7,178万1千円で61.05%、地方譲与税1,003万9千円で27.77%、地方交付税9億6,020万6千円で72.17%、使用料及び手数料2,099万円で46.35%、繰越金1,772万3千円で100.00%、諸収入2,456万8千円で29.24%となっています。

①地方交付税	1,330,516,000円	(51.68%)
②繰入金	394,535,000円	(15.32%)
③村債	304,605,000円	(11.83%)
④国庫支出金	123,932,000円	(4.81%)
⑤村税	117,585,000円	(4.57%)
⑥諸収入	84,025,000円	(3.26%)
⑦道支出金	83,988,000円	(3.26%)
⑧使用料及び手数料	45,288,000円	(1.76%)
⑨地方譲与税	36,149,000円	(1.40%)
⑩その他	54,048,000円	(3.20%)

※その他の内訳

地方消費税交付金	19,676,000円	(0.76%)
繰越金	17,723,000円	(0.69%)
財産収入	10,607,000円	(0.41%)
自動車取得税交付金	4,052,000円	(0.16%)
分担金及び負担金	1,180,000円	(0.05%)
配当割交付金	293,000円	(0.01%)
地方特例交付金	229,000円	(0.01%)
株式等譲渡所得割交付金	161,000円	(0.01%)
利子割交付金	123,000円	(0.01%)
寄附金	3,000円	(0.00%)
交通安全対策特別交付金	1,000円	(0.00%)



【歳出】

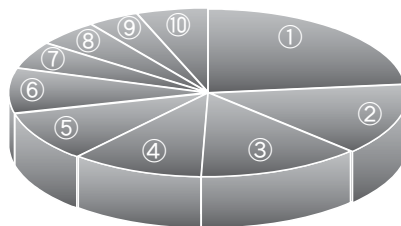
上半期末現在の支出済額は、11億1,445万1千円で前年度に対し3億7,504万3千円上回り、支出率は43.29%で、前年度を1.37ポイント下回っています。

主な科目別の支出済額及び支出率をみると、総務費5,987万1千円で44.65%、民生費1億2,925万4千円で52.45%、衛生費2億1,849万5千円で60.84%、商工費7,842万2千円で59.93%、消防費2億4,109万4千円で40.34%、教育費4,383万円で39.92%、公債費8,994万7千円で40.39%、諸支出金1億6,342万4千円で47.61%となっています。

①消防費	597,672,000円	(23.21%)
②衛生費	359,131,000円	(13.95%)
③諸支出金	343,224,000円	(13.33%)
④土木費	283,583,000円	(11.02%)
⑤民生費	246,416,000円	(9.57%)
⑥公債費	222,684,000円	(8.65%)
⑦総務費	134,095,000円	(5.21%)
⑧商工費	130,861,000円	(5.08%)
⑨教育費	109,782,000円	(4.26%)
⑩その他	175,500,000円	(7.98%)

※その他の内訳

農林水産費	89,245,000円	(3.47%)
議会費	31,223,000円	(1.21%)
災害復旧費	15,001,000円	(0.58%)
労働費	6,754,000円	(0.26%)
予備費	5,000,000円	(0.20%)



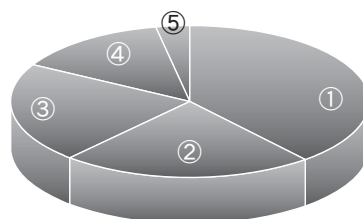
歳入歳出合計 25億7,467万1千円

【特別会計～総括～】

平成30年度上半期末の特別会計予算は、当初予算7億5,034万1千円に4,526万6千円が追加補正されて、7億9,560万7千円となっています。前年度同期と比較すると、1億672万3千円の減となっています。

①国民健康保険特別会計	309,418,000円	(38.89%)
②簡易水道事業特別会計	181,046,000円	(22.75%)
③介護保険特別会計	170,952,000円	(21.49%)
④農業集落排水事業特別会計	110,638,000円	(13.91%)
⑤後期高齢者医療保険特別会計	23,553,000円	(2.96%)

歳入歳出合計 7億9,560万7千円

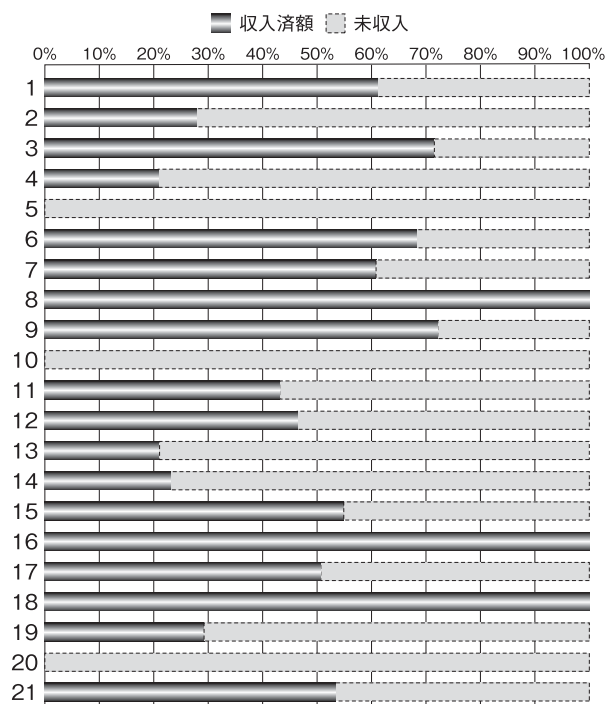


一般会計 科目別の状況

収入

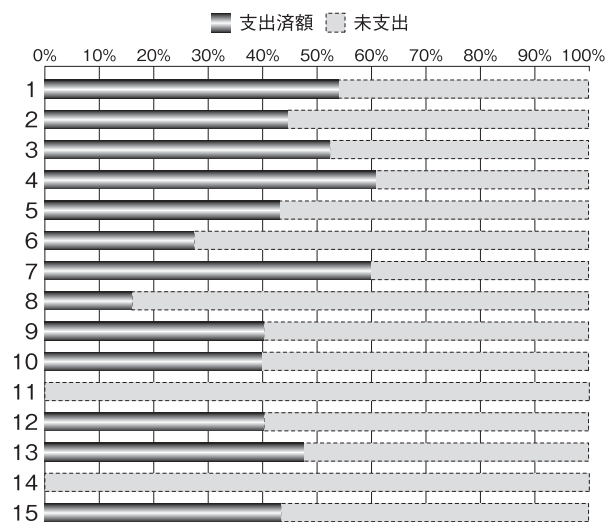
(単位：千円)

区 分	予算現額	収入済額	収入割合
1 村税	117,585	71,781	61.05
2 地方譲与税	36,149	10,039	27.77
3 利子割交付金	123	88	71.54
4 配当割交付金	293	61	20.82
5 株式等譲渡所得割交付金	161	0	0.00
6 地方消費税交付金	19,676	13,419	68.20
7 自動車取得税交付金	4,052	2,465	60.83
8 地方特例交付金	229	229	100.00
9 地方交付税	1,330,516	960,206	72.17
10 交通安全対策特別交付金	1	0	0.00
11 分担金及び負担金	1,180	509	43.14
12 使用料及び手数料	45,288	20,990	46.35
13 国庫支出金	123,932	26,118	21.07
14 道支出金	83,988	19,306	22.99
15 財産収入	10,607	5,823	54.90
16 寄附金	3	410	13666.67
17 繰入金	394,535	200,000	50.69
18 繰越金	17,723	17,723	100.00
19 諸収入	84,025	24,568	29.24
20 村債	304,605	0	0.00
21 歳入合計	2,574,671	1,373,735	53.36



支出

区 分	予算現額	支出済額	支出割合
1 議会費	31,223	16,876	54.05
2 総務費	134,095	59,871	44.65
3 民生費	246,416	129,254	52.45
4 衛生費	359,131	218,495	60.84
5 労働費	6,754	2,915	43.16
6 農林水産業費	89,245	24,559	27.52
7 商工費	130,861	78,422	59.93
8 土木費	283,583	45,764	16.14
9 消防費	597,672	241,094	40.34
10 教育費	109,782	43,830	39.92
11 災害復旧費	15,001	0	0.00
12 公債費	222,684	89,947	40.39
13 諸支出金	343,224	163,424	47.61
14 予備費	5,000	0	0.00
15 歳出合計	2,574,671	1,114,451	43.29

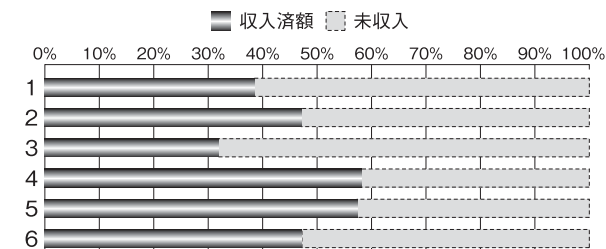


特別会計 科目別の状況

収入

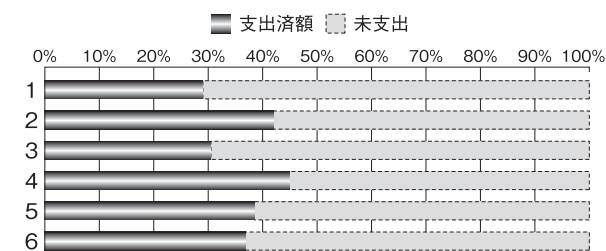
(単位：千円)

区 分	予算現額	収入済額	収入割合
1 国民健康保険特別会計	309,418	118,937	38.44
2 介護保険特別会計	170,952	80,556	47.12
3 後期高齢者医療保険特別会計	23,553	7,505	31.86
4 簡易水道事業特別会計	181,046	105,244	58.13
5 農業集落排水事業特別会計	110,638	63,477	57.37
6 歳入合計	795,607	375,719	47.22



支出

区 分	予算現額	支出済額	支出割合
1 国民健康保険特別会計	309,418	89,785	29.02
2 介護保険特別会計	170,952	71,805	42.00
3 後期高齢者医療保険特別会計	23,553	7,184	30.50
4 簡易水道事業特別会計	181,046	81,315	44.91
5 農業集落排水事業特別会計	110,638	42,582	38.49
6 歳出合計	795,607	292,671	36.79



羽幌町外 2 町村衛生施設組合 財 政 状 況

■平成30年度上半期（H30. 4. 1～H30. 9. 30）

一般会計 歳入

（単位：千円）

科 目	予算現額	構成比(%)	収入済額	執行率(%)
分担金及び負担金	269,360	90.6	127,000	47.1
（苦 前 町）	(78,585)	(29.2)	(37,059)	(29.2)
（羽 幌 町）	(145,578)	(54.0)	(68,631)	(54.0)
（初 山 別 村）	(45,197)	(16.8)	(21,310)	(16.8)
使用料及び手数料	17,842	6.0	12,653	70.9
財 産 収 入	10,000	3.4	3,553	35.5
繰 越 金	100	0.0	18,903	18,903.0
諸 収 入	10	0.0	29	290.0
合 計	297,312	100.0	162,138	54.5

羽幌町外 2 町村衛生施設組合では条例に基づいて、予算の執行状況等をお知らせしています。

これは、組合の財政を知っていただき、組合運営へのご理解とご協力をお願いするものです。

一般会計 歳出

（単位：千円）

科 目	予算現額	構成比(%)	支出済額	執行率(%)
議 会 費	291	0.1	108	37.1
総 務 費	40,804	13.7	18,579	45.5
衛 生 費	212,615	71.5	59,509	28.0
公 債 費	33,602	11.3	16,827	50.1
予 備 費	10,000	3.4	0	0.0
合 計	297,312	100.0	95,023	32.0

組合の借金（組合債）

区 分	現残高(千円)
ごみ処理施設	7,383
火葬場施設	71,034
合 計	78,417

■平成29年度羽幌町外 2 町村衛生施設組合一般会計歳入歳出決算

一般会計 歳入

（単位：千円）

科 目	平成 29 年 度		対 前 年 度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
分担金及び負担金	330,328	83.7	△126,167	△27.6
（苦 前 町）	(96,362)	(29.2)	(△38,959)	(△28.8)
（羽 幌 町）	(177,513)	(53.7)	(△65,436)	(△26.9)
（初 山 別 村）	(56,453)	(17.1)	(△21,772)	(△27.8)
使用料及び手数料	24,214	6.1	92	0.4
財 産 収 入	17,661	4.5	6,774	62.2
繰 越 金	20,534	5.2	△5,082	△19.8
諸 収 入	1,832	0.5	975	113.8
合 計	394,569	100.0	△123,408	△23.8

平成29年度の決算が監査委員の審査を経て、組合議会11月定例会で認定されました。

歳入総額は394,569千円、歳出総額は375,666千円で、差し引き18,903千円の決算となっております。

一般会計 歳出

（単位：千円）

科 目	平成 29 年 度		対 前 年 度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
議 会 費	159	0.0	△8	△4.8
総 務 費	44,640	11.9	△1,871	△4.0
衛 生 費	171,192	45.6	△55,116	△24.4
公 債 費	159,675	42.5	△64,782	△28.9
予 備 費	0	0.0	0	0.0
合 計	375,666	100.0	△121,777	△24.5

12月のこんなことあんなこと



みんなで「爆弾ゲーム」



劇「てぶくろ」



「サンタさんありがとう」



大縄飛びに挑戦！

(12月7日)

ふじみ保育所にて、園児たちが毎年楽しみにしているクリスマス会が開かれました。園児たちはクラスごとに劇や歌を披露したり、親子で「じゃんけん列車」などの交流ゲームを楽しみました。今年も良い子にしていた園児たちはサンタさんからプレゼントを貰うとお礼を言うことを忘れていませんでした。ちなみにこのサンタさんは、かれこれ10年以上この保育所にプレゼントを届けに来てくれているそうです。

ふじみ保育所クリスマス会



また、当日は「しよさまる」も参加しており、子供たちに遊んでもらえて楽しかったようです。

(12月8日)

総 合型クラブ「楽すぽクラブ」によるクリスマス交流会が岬センターにて開催され、村内の老若男女が集いました。参加者はおいしい料理を楽しみながら、じゃんけん大会やビンゴゲームで交流を深めました。



楽すぽクラブクリスマス会

自 然交流センターにてバルーンアート教室が開催されました。親子や一般の方など19人が参加し、クリスマスにちなんだ、「サンタクロース」や「リース」を作ることに挑戦しました。参加者は時折風船を割りつつも、講師の方に教わりながら作品作りを楽しんだようです。(12月1日)



バルーンアート教室

● 12月のできごと ●

日(曜)	できごと
1(土)	バルーンアート教室
4(火)	特設人権相談所
5(水)	選挙管理委員会
6(木)	農業委員会総会
7(金)	ふじみ保育所 クリスマス会
8(土)	楽すぽクラブ クリスマス会
12(水)	ブックススタート
13(木)	村議会定例会
14(金)	保育所もちつき会
19(水)	ほしっこくらぶ
28(金)	役場仕事納め
31(月)	初山別稲荷神社年越祭(元旦祭)

※12月19日の「ほしっこくらぶ」の様子は、2月号に掲載予定です。

乳 幼児とその保護者を対象に、絵本に触れる機会を設ける「ブックススタート」が自然交流センターにて行われました。今回は2組の親子が会場に訪れ、ボランティア団体「ぽっかぽか」の方による読み聞かせに耳を傾けました。(12月12日)



ブックススタート

<2018年の反省>

皆さまおばんです。佐藤です。好きなおせちの品目は……という以前におせちってあまり食べないんですよね。最近コラムが生々しいですが振り返ると6月ごろからでした。……あのころかぁ（遠い目）。

過去のコラムで書きましたが、2018年の目標は「植物のように遅く」でした。ですが実際は、自己嫌悪、自己嫌悪、人間不信、自己嫌悪……ちょっと雑草にしては枯れっぱなしでしたね。

なんで自己嫌悪するかといえば自分が正しい確証が持てないから。失敗続きでも馬鹿にされても続ける自信がないといけません。そのためには理論を固める必要があります。見通しを理論で裏付ければ自信は持てるはず。そして頭の中で整頓できるほど簡単な仕事じゃないので、目に見える文章の形で残しましょう。……という具合に対策を立てております。いつまでも枯れてても仕方ないので。

そんなわけで、コラムを書きながらレポートをまとめている雑草の雑談でした。【佐藤】



《事務所》
多世代交流拠点施設
繫小屋
電話・FAX 67-2717
ssb.okoshi@gmail.com

facebookページ
<https://www.facebook.com/shosanbetsu.okoshi>



<カルロス!!>

いやぁ今回もビックリしましたね『カルロス・ゴーン逮捕』。詳細はまだ分かりませんが、会社側から見ると「社長ちょっとやり過ぎましたね」と思われた内部告発の様です。あの日産をV字回復させ、親会社のルノーの売上を抜き、三菱自衛車を吸収し3社での販売台数はトヨタを抜き世界2位までにした手腕は誰もが認めるところ。が、家族旅行は会社もち、各国の家も会社もち、役員報酬の内訳は社長多めなどちょっとやり過ぎと判断されたようだ。社内でも『必要悪』だから仕方がないとの判断もあっただろう。

この『必要悪』、結構身の回りに有るのではないだろうか。『悪』とついているので悪い事であるとの認識は皆あるであろう。しかしそこを正すと他の弊害が生じるので目をつぶろうという雰囲気です正さないという事が…。

自分が担当の時に問題が発生しなければ良いかと思っていただろう、神戸製鋼問題、自動車点検問題、免震偽装問題等最近不祥事が続くのも皆『必要悪』だからという言い訳の様な気がします。【古田】

<お 守 り>

皆さんこんにちは！ 齋藤です。

またやってきましたね！ 雪の季節！

それはそうとして、岬センターと、ともしびに売っているお守りを買いました！

新しいネックレスにしようと思います！ 皆さまも買ってみて下さい！ それではまた！ 【齋藤】

こんにちは 保健師です

ヒートショックを防ぐために

暖かい居間からトイレに行く
と、寒暖差に思わず震えてしま
うことはないでしょうか？この気
温差が、高齢者にヒートショック
を引き起こす原因になります。

ヒートショックとは、家の中
の急激な温度差により血圧が大
きく変動することで失神や心筋
梗塞、脳梗塞などを引き起こし、
身体への悪影響を及ぼすこと
です。

「ヒートショックが起きるしくみ」

ヒートショックはおもに家の
中の温度差により起こることが
わかっています。真冬は、暖房
をつけている暖かい部屋と暖房
をつけていない浴室やトイレの
温度差が、10℃を超えと言わ
れています。

暖かい部屋から寒い浴室に移

動すると、血管が縮み血液が流
れにくくなるので、血圧は急上
昇します。しかし、浴槽の温かい
湯につかる
ことで、血
管は拡張し、
急上昇した
血圧が今度
は急激に低
下します。



健康な若い人なら、血圧の急
上昇や急下降にも耐えられます
が、高血圧や糖尿病、脂質異常
症など動脈硬化が進行した高齢
者では血圧の上昇による心筋梗
塞、致命的な不整脈、脳梗塞や
脳出血などを引き起こしやすく
なってしまう。

反対に、血圧が低下すること
でめまいやふらつきが起き、意
識を失って、溺れたり転倒した
りすることも考えられます。

「ヒートショックになりやすい人」

要注意項目

- ① 65歳以上(特に75歳以上)
- ② 狭心症・心筋梗塞・脳出血・脳梗塞の病歴がある

- ③ 飲酒直後に入浴
- ④ 食事直後に入浴
- ⑤ 薬を飲んだ直後に入浴
- ⑥ 一番風呂
- ⑦ 深夜に入浴
- ⑧ 熱い湯(42℃以上)に首までつかる
- ⑨ 浴室、脱衣所、トイレに暖房設備がなく冬場は寒い
- ⑩ 浴室がタイル張りで窓があり、冬場は寒い
- ⑪ 居間と浴室、トイレが離れている

「ヒートショックの予防方法」

入浴の注意点

- ① 入浴前後に水分補給する
入浴すると汗をかき、体内の水分が減って血液がドロドロになります。その状態では血栓ができやすく血圧が上がる
と脳梗塞や心筋梗塞になりやすいのです。
- ② 食後1時間以上空けてから入浴する
- ③ お酒を飲むなら入浴後に
- ④ 部屋間の温度差をなくす
脱衣所や浴室に暖房器具を設

置したり、お湯を張った浴槽
のフタを開けておくなどすれ
ば、浴室内も温まります。

- ⑤ ゆっくり温まる
- ⑥ 浴槽の湯温を低めにする
38℃〜40℃程度のぬるめのお
湯から入り熱いお湯を足して
徐々に温めるようにしましょう。
- ⑦ 長湯をしない
- ⑧ 浴槽から急に立ち上がらない
- ⑨ 他の人が声をかける
入浴中にヒートショックが起
きても、すぐに発見、処置で
きるよう家族やヘルパーなど
が声をかけることも大切です。

トイレでの注意点

- ① 寝室はトイレの近くにする
- ② トイレに暖房器具を置く
- ③ いきみすぎない
いきみすぎると心臓への負担
が高くなり、排便後は急激に
血圧が下がります。普段から
の便秘対策も重要です。

何よりも冬場のトイレや入浴
時はヒートショックが起こりや
すいことを認識しておくことが
大事です。(担当 大水)

北海道胆振東部地震災害義援金

11月22日開催の減災講習会において、赤十字奉仕団の呼びかけにより、北海道胆振東部地震の被災者支援として、日本赤十字社北海道支部が取り扱っている北海道胆振東部地震災害義援金の寄附がありました。

● 義援金額 34,839円 ●

ご協力、ありがとうございました。

110番通報の適切な利用の促進及び警察相談専用電話（#9110）等の紹介と周知について
 緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しく答えてください。警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください。

また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

メール110番は、耳や言葉の不自由な方や、声を出せない状況にある方がインターネットに接続可能な端末のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです。通報するときには「事件・事故の内容」のほか、「住所や目標となる建物」、「メールアドレス」を正しく入力してください。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

ダイヤル回線電話、IP電話等で短縮ダイヤルが利用できない場合は、下記の最寄りの番号におかけください。

北海道警察本部：011-241-9110
 旭川方面本部：0166-34-9110

【問い合わせ先】 羽幌警察署 0164-62-1110

平成31年度入校生追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生（訓練期間一年又は二年間）の追加募集をしています。詳しくは、当校又は最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

〒078-0115

砂川市焼山六十番地

電話 0125-52-2774

FAX 0125-52-9177

北海道からのお知らせ 除雪などによる被害防止のために

毎年、屋根からの転落や落雪による事故が多く発生しています。除雪などによる事故を未然に防ぐためには、日頃からの心がけが大切です。



除雪による事故から身をまもりましょう

道内の雪による死傷者は、除雪作業中に最も多く発生しています

◆屋根の雪下ろし

・雪下ろしは、一人ではなく複

数人で声をかけあって！

・靴やはしごには滑り止めを、腰には命綱を着けて屋根の上での作業、はしごの上り下りには気をつけて！

・晴れた日ほどご用心！（雪と一緒に転落する恐れ）

・落とす雪の近くに人はいないか、周囲を確認！

・屋根の周りに雪をのこして雪下ろし！

・万一に備え、必ず携帯電話を身につけて！

◆除雪

・健康に注意！無理な作業はしない。

・服装に注意！機械への巻き込まれ防止。

・除雪機のトラブルはエンジン停止！

・除雪道具はこまめな手入れと点検を。

雪による死傷者の多くが高齢者、屋根などからの転落によるものです！

昨冬の除雪中の死亡事故の事例

・屋根の雪下ろし中に転落し、生き埋めになった。

・物置の屋根の雪下ろし中に屋

根を踏み抜き、落下した。

・建物と除雪機にはさまれた。など

作成・北海道総務部危機対策局
危機対策課 011-204-5008

交通事故の援護制度

交通事故被害世帯の皆さんに次のような援護制度がありますので、ご利用ください。

【交通遺児等育成資金貸付（無利子）】

・対象

自動車（バイク含む）事故により保護者の方が亡くなられたり、重い後遺障害を残すこととなったご家庭のお子様で、0歳から中学卒業まで

・貸付金額

一人につき最初一時金15万5千円、以後月額2万又は1万円（選択制）、小・中学校入学時に入学支度金4万4千円

・返還方法

貸付終了後、原則として20年以内の月々均等払いにより返還

・その他

高校、大学等に在学中は返還猶予が可能です

【重度後遺障害者介護料支給】

・対象

自動車（バイク含む）事故により、脳、脊髄、または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方（自損・他損は問いません）

・支給額

月額2万9千290円～13万6千880円の範囲で、障害の程度や介護費用の支出に応じて支給 ※「短期入院」費用も別途支給

・注意

介護保険サービス、労災の介護給付等との併用はできません

◆お申し込み・お問い合わせ先

独立行政法人 自動車事故対策機構旭川支所 0166-4010111

確定申告のお知らせ

平成30年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、2月18日（月）から3月15日（金）までとなります。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成

コーナー」で作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

「確定申告書等作成コーナー」には、給与所得や年金所得のみの方専用の初めての方でも操作しやすい画面もありますので、是非ご利用ください。

また、「確定申告書等作成コーナー」はタブレット端末からでもご利用いただけます。

※税務署へ「ID・パスワード方式の届出」をすることで、スマートフォン等のタブレット端末でも確定申告書等作成コーナーからe-Taxでの送信が可能となりました。

税務署などの確定申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日）は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

平成31年1月から、個人納税者の方のe-Tax利用をより便利にするため、以下の2つの方式が利用できます。

①マイナンバーカード方式

マイナンバーカードを用いてマイナポータル経由又はe-Taxホームページなどからe-Taxへログインするだけで、e-Taxの利用を開始し、申告書等のデータが送信できるようになります。

②ID・パスワード方式

マイナンバーカード及びICカードリーダーライターをお持ちでない方については、税務署で職員との対面による本人確認に基づいて税務署長が通知した「ID・パスワード方式の届出完了通知」に記載されたe-Tax用のID・パスワードのみで、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」からe-Taxによる送信ができるようになります。

気象台ひと口メモ

「楽しい雪とあばれる雪」～暴風雪は危険がいっぱい～

北海道は1年の四季がはっきりしていて、冬には雪が降り積もります。私たちは雪が降ることによってスキーなど、楽しく遊ぶことができますが、激しい風と一緒に降ってくる雪は時々大変な悪さをすることがあります。

平成25年3月2日には全道的に暴風雪となり、吹きだまりや局地的な大雪により9名の方が亡くなる痛ましい災害が発生しました。

このような災害をもたらす暴風雪は「強い冬型の気圧配置」と「発達した低気圧」のときに発生しやすくなっています。特に「発達した低気圧」の前兆として、前日に気温が高く暖かいことが多くなります。これからの季節は、気温が高く天気の良い日は、大荒れの前触れかも知れませんので、気象情報で天気を確認するよう心がけましょう。

暴風雪の被害としては、

- 吹き溜まり
- 暴風や視界不良による歩行困難
- 暴風による飛散物
- 停電

などが考えられますので、目的にあった備えをしておきましょう。



暴風雪の遭遇してしまうと、

- ★ ホワイトアウトにより方向感覚がなくなり、自分の場所が分からなくなる
- ★ 車が動かなくなる
- ★ むやみに移動すると更に危険となる場合がある

ので、助けを求めても救助が困難な場合が多くなりますから、その場で自分自身の身を守ることにします。

一番の方策は外出を控えることですが、暴風雪に遭遇した場合はその場にとどまってやり過ごす、むやみに動かずに天候が回復するまで待つことも方策のひとつです。最新の気象情報を入手して、暴れる雪から身を守ってください。

※問い合わせ先 旭川地方気象台 (電話：0166-32-7102)

※旭川地方気象台ホームページアドレス

<http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>

インターネットで確定申告ができます!!

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力することにより、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税並びに贈与税の確定申告書等を作成することができ、作成した申告書等は、e-Tax（電子申告）で送信又は印刷して郵送等で税務署に提出することができます。

また、「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンやタブレットでも所得税の確定申告書の作成ができます。



北海道立羽幌病院からのお知らせ

平成31年 2 月外来診療体制			月	火	水	木	金	応援医師等（変更の場合もあります。）	受付時間
午前	予約優先	内科第1診察室	○	○	○		○		8：00～11：00
						○		消化器内科 佐々尾医師	
							○	呼吸器・禁煙外来 重原医師（1日・15日完全予約制）	
	予約制	内科第2診察室	○	○	○	○	○	（第4水曜日 27日は休診）	完全予約制
					○			循環器内科（第4水曜日 27日） 留萌市立病院 高橋医師	
	予約外	内科・外科・整形外科 （総合診療医）	○	○	○	○	○	札幌医大 木村教授（13日予定） ＊変更となる場合もあります。	8：00～11：00
	予約制			○				引野医師（5日）	予約制
予約優先	整形専門外来				○		大野医師（14日）	8：00～11：00	
		○					覺田医師（4日）		
		○					阿部・佐々尾医師		
午後	予約制	フレイル外来	○					呼吸器・禁煙外来 重原医師（1日・15日完全予約制）	完全予約制
		内科（呼吸器・禁煙外来）					○		
	予約外	内科・外科・整形外科（総合診療医）	○	○		○		（12日・26日は内科のみ）	13：30～15：00
	予約制	整形専門外来		○				渡部医師（12日・26日）	完全予約制
小児科			○	○	○	○	○	旭川医大 井上講師（4日・25日予定） ＊変更となる場合もあります。	8：00～11：00 13：00～15：00
婦人科（毎週火曜日）				○				金野医師 （5日・12日・19日・26日）	8：00～11：00 13：30～15：00
眼科（毎週火曜日及び第1・3水曜日）				○				旭川医大医師（5日・6日・12日・ 19日・20日・26日）	全日 完全予約制
泌尿器科（毎週木曜日）						○		札幌医大医師（7日・14日・21日・28日）	8：00～10：30
耳鼻咽喉科（第1・3・5水曜日）					○			札幌医大医師（6日・20日）	完全予約制
皮膚科（毎週金曜日）							○	札幌医大医師（1日・8日・15日・22日）	8：00～11：00

＊平成30年11月から、毎週月曜日の午後「フレイル外来」始めました！

＊平成30年9月から、皮膚科は毎週月曜日から金曜日になりました。

＊予約制で、人間ドックは水・木曜日、特定健診は月～金曜日実施しています。

詳細についてはお問い合わせ下さい。

北海道立羽幌病院：羽幌町栄町110番地
（電話 0164-62-6060）

消費生活に関する相談は消費者ホットラインへ
0570-064-370

一人で悩まず、まずは相談して下さい。

消防初山別支署からのお知らせ！

救急 出動する消防車両は、道路交通法に
則り緊急走行時サイレンを吹鳴しています。

● 今月の主な行事予定 ●

(1 / 11 ~ 2 / 12)

月	日	行 事 等
1	11(金)	広報配布 (お知らせ版) 海上安全祈願祭
	12(土)	
	13(日)	
	14(月)	成人の日
	15(火)	
	16(水)	ほしっこくらぶ
	17(木)	
	18(金)	
	19(土)	
	20(日)	
	21(月)	
	22(火)	
	23(水)	
	24(木)	予防接種
	25(金)	広報配布 (お知らせ版) 破碎・危険ごみ収集日 (有明・栄・豊岬・明里・共成地区)
	26(土)	
	27(日)	
	28(月)	
	29(火)	
	30(水)	ほしっこくらぶ (会場開放日)
	31(木)	
2	1 (金)	
	2 (土)	
	3 (日)	
	4 (月)	
	5 (火)	
	6 (水)	ほしっこくらぶ
	7 (木)	予防接種
	8 (金)	
	9 (土)	
	10(日)	
	11(月)	
	12(火)	広報しよさんべつ配布 (2月号)

Kの潜入記
 〓 広報誌はお弁当箱 〓
 皆さんこんにちは。広報担当者のKと申します。
 今回は、広報誌の記事の組み方を、お弁当箱におかずを詰める感覚で考えているという話です。
 「定番の位置」が決まっているコーナーもありますが、組み方は記事の大きさによって変えています。どうしてもスペースに余裕が無い場合は、削っても影響なさそうな記事を犠牲にします。一番最初に目をつける記事は…お分かりですね？
 そんな訳で潜入記、縮まっております。

年末年始の休業日

役場の年末年始休業は、期間が9日間と長期になりますが、各種証明書の発行等のご用件は、警備員が対応し内容により担当職員が登庁して対応いたしますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

また新年のごみ収集は、1月7日（一般ごみ：初山別・千代田地区）からとなります。

なお、村内の主な事業所等の休業期間は次のとおりです。

- 初山別村役場……………12/29～1 / 6
- 高齢者福祉センター……………12/29～1 / 6
- 北るもい漁協……………12/29～1 / 6
- 医科診療所……………12/29～1 / 7
- 歯科診療所……………12/28午後～1 / 7
- 留萌信金……………12/29～1 / 3 (ATMを含)
- 郵便局……………12/29～1 / 3
(初山別局 A T Mについては無休)
- オロロン農協……………12/29～1 / 6
- 給油所……………12/30～1 / 3

各学校の冬休み

- 初山別中学校 …………… 12/22～1 / 15
- 初山別小学校 …………… 12/22～1 / 15

「交通安全総決起大会」開催

交通事故防止を目的とする「留萌中部3町村輸送関連産業団体交通安全総決起大会」が自然交流センターにて開催され、166名（本村からは51名）が参加しました。

また、このたび豊岬の田澤己榮樹氏が交通安全功労者（一般財団法人全日本交通安全協会 緑十字銅章）として表彰され、本大会にて羽幌地区交通安全協会連合会の舟橋会長から表彰状の伝達が行われました。

(11月16日)

